



2018年6月1日
第629号

1部10円(組合員は組合費を含む)
郵便振替0960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 大橋 裕子
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

第30回定期大会開催 柔らかい発想で 大胆な取り組みを!



5月26日、教育合同の第30回定期大会がエル大阪で開催されました。開会にあたり大橋執行委員長は、前日に衆院厚生労働委員会で自民、公明、維新の会の賛成多数で強行採決された「働き方改革関連法案」について触れました。過労死遺族との面談は拒否するが経団連の会長には会いに行く安倍首相、傍聴する遺族の前で行われた強行採決。「遺族はどんな気持ちだっただろう」と声を詰まらせました。そして「8時間労働制は、労働者の死を伴う闘いによって勝ち取られたもの。引き続き徹底的に抗い続けよう」と訴えました。

全体会で議案提案が行われた後、4グループに分かれた分科会で活発な意見交換が行われました。大会には、多くの新加入組合員も参加し、団交によって要求を実現出来たという喜びの報告もありました。

30年を迎えた教育合同は、これからも妥協なく闘い続けることを確認しました。

【英語で話す分科会】



英語で話す分科会は、外国人組合員が、活発な意見交換が出来るよう企画された。尼崎市のALTが、団交を重ね60歳以降の継続雇用を勝ち取った嬉しい報告や、各私学・大学における無期雇用転換申し入れの状況について情報を共有した。

また、2020年の地公法改正により、ALTも「会計年度任用職員」となるため、その影響について英語で説明を行った。

五十里元子(執行委員)

【無期雇用転換について考える/私学・大学・民間分科会】

主に、私学・大学・専門学校等で働く非正規の組合員が、2018年4月から始まった無期雇用転換の申し入れについて情報交換を行った。申し入れを行ったエール学園、天王寺学館高校等から報告があった。無期雇用は獲得出来ても、非常勤講師にとっては、今後も減コマの不安があるので、引き続き団交によって雇用を獲得していくことが大事であることが確認された。夕陽ヶ丘学園からは、コンサルとしてベネッセが入り、授業のICT(情報通信技術)化が押し進められ、教員にもICTを活用した授業や課題を求められるようになり困惑しているとの報告が行われた。岡本洋之(執行委員)



【公立学校の非正規問題を考える分科会】



「非正規」組合員を中心に約20名が参加。まずは本部から現在、大阪府と組合の間で争われている講師雇用継続団交の問題について報告を行った。組合には大阪府をはじめ、堺市、大阪市、伊丹市などの自治体で働く「非正規」労働者が結集しており、各地の状況について組合員らから報告が行われた。また、地公法改正による「会計年度任用職員」の学校現場への影響、「空白の一日」問題の解消などについて意見交換も行われた。勤務内容や勤務時間の不明確さから生じた時間外労働を訴えて組合加入した組合員、また、労働基準監督署に時間外労働を申告し、未払い賃金が支払われた組合員のたたかいについても報告が行われた。

組合は、講師協議会の情報提供としてメール配信を予定。登録を希望する組合員は、本部までメールにて連絡を。

酒井さとえ(書記長)

【働き方改革～主務教諭問題等～分科会】

大阪市で始まった主務教諭制度について、大阪支部から説明があった。大阪市は、この制度の導入と同時に従来の評価育成システムを止め、SS 5%、S 20%、A以下は絶対評価とする5点を頂点とした人事考課制度に転換。A以上を主務教諭合格とした。新たな教諭職ができたことに伴い、給与表も校長、教頭、首席・指導教諭、主務、教諭、講師の6段階のものを作り、職場の階層化を明確にした。これに対し、なかまユニオンと教育合同は反対運動を展開してきたが、他労組からは目立った反対運動は見られなかった。組合員からは「職場の階層化はパワハラ温床となる」との指摘が出た。今後、主務教諭にならなかった人、なれなかった人の処遇がより問題なるだろうということが議論の中から見えてきた。

その他、「中学1年の成績から内申に入ることで、子どもたちが押さえ込まれているのではないか」という意見や、スクールロイヤー導入の問題、パソコン導入によって長時間労働がより悪化していること、夏季学校休業時に有休・特休を取れという強要が行われていることなどが話題となり、1時間半、たっぷり議論が交わされた。

高田晴美(副執行委員長)

当面の日程

- 6月13日(水)10時 地裁809号法廷 岸和田支援学校非常勤看護師パワハラ解雇撤回訴訟第3回口頭弁論
- 6月23日(土)18時半 大阪市中央公会堂大ホール
「差別・排外主義者を利用して労働組合潰しをおこなう 資本・権力の弾圧に抗議する6・23 総決起集会」
- 6月27日(水)18時半～21時 エルおおさか709号室「安保法制は憲法違反だ!」
お話:寺井一弘さん(東京・連憲訴訟弁護団共同代表)
- 6月30日(土)14時～16時半 豊中市千里文化センターコラボ「池北「君が代」処分を撤回させる会(まっすんサポーターズ)第4回総会」 記念講演:西谷文和さん(ジャーナリスト)「世界の紛争地域取材から見えてきたもの～教育とメディアの役割について～」

スト権批准投票は、6月19日(火)17時までには必ず投票を!!

教育現場の労働者が 誰でも入れる みんなでつくる教育合同

府は、組合による臨時職員・講師の雇用継続要求に誠実に回答せよ!



大阪府に対する臨時職員・講師雇用継続要求の回答を求める団交が5月28日にありました。この団交は、組合が2月9日に組合員24名の雇用の継続等を求めて団交申し入れ

たものです。その後、2月22日、3月20日と2回の団交が開かれましたが、「校長および地教委の内申」を理由として、組合員の次年度の労働条件に関する要求に対して府が動くことを繰り返し否定してきました。

組合の度重なる追及によって、府は、各校長・地教委に組合員の内申があがる日付を尋ね、組合へ情報提供する、とも回答しました。しかし、組合の存在を無視し、校長や

地教委が雇用や労働条件について直接組合員に打診し、その旨を内申するようでは組合活動が蔑ろにされたままです。

3月20日に行われた団交では、校長から持ちコマ数が半減となる労働条件を打診された組合員がいたことがわかり、組合員への不当な差別であると紛糾しました。不当な差別を許さないと組合が追及し続けた結果、3月28日には昨年度とほぼ同コマ数になるまでの増時間があったと府から組

合へ連絡があり、組合員とともに運動の成果を喜びました。

しかし、先日の団交では、今年度に雇用が継続されなかった組合員について、府はその理由について納得のいく説明はできず、持ちコマ数が増となった組合員については、組合からの要求ではなく、偶然に時間増となっただけであると回答しました。組合の要求を無視する府の不当労働行為に抗議し、団交は決裂しました。 酒井さとえ(書記長)

南河内支部 羽曳野市教委と春の確認交渉

南河内支部は、5月15日に羽曳野市教委と講師雇用継続、教職員の長時間労働の解消などについて団体交渉を行いました(回答課は、学校教育課・教育総務課・スポーツ振興課)。

市内全講師の雇用継続等について確認

問題点を改善し 講師継続雇用に引き続き努力する 南河内支部は羽曳野市教委に対し毎年、年度当初に組合員の雇用確保とともに、市内全講師の雇用継続が適切に行

われたかをチェックしています。雇用条件が事前に知らされず不利な雇用条件を飲まされるところだった講師がいた問題などをとりあげ、今年度は元の形に戻すよう追及しました。市教委も問題点を認め「今年度は従来に近い形でやっていく」旨回答しました。

また、次年度の継続雇用に関して市教委は、年々子どもの数が減少しているが、「講師の雇用は、基本的には継続の方向で考えること」「もし継続が厳しい場合は、市内他校・他市町村教委への紹介など雇用確保に努めていきたい」と従来どおり努力していく、と約束しました。5月現在、羽曳野市内の小中学校に勤務する講師は85人います。次年度の雇用を勝ち取っていくには組合の力が必要です。ぜひ教育合同に加入し、共に雇用を勝ち取りましょう。

部活デー、土日の部活を半日にするという超過勤務縮減策の意義を教員に浸透するよう迫りました。市教委は組合が提案した資料などを使い、管理職を通じて意義が広まるよう努力すると回答しました。

過剰化する業務の実態

その他、市の正規職員だった校務員がシルバー人材センターに置き換えられ、なおかつ配置人数が減らされたことに伴い教職員がその業務も担わざるを得ず、業務が過剰になっている問題についても追及しました。今回の交渉で、児童生徒用の机・いすの搬入、梱包はずしまでは業者がするよう契約をし直しさせました。しかし根本的な解決には至っていません。教職員用のパソコンなどの教育機器が学校規模にあった配当がされていない点については、パソコンは今年度中に中学校で実現するとの確約を得ました。今後も市教委・教育総務課などと交渉を継続する予定です。 半澤慎次・五十里元子(南河内支部)

勤務時間縮減の具体策を検討

労働条件については、羽曳野市教委が示した 木曜日の定時退勤、月曜・木曜のノー

文化おちこち (200) 南京・上海スタディーツアーに参加して

【その12】(最終回)

上海では、尹奉吉記念館と大韓民国臨時政府旧址も見学しました。上海には、1919年の三・一運動への弾圧以降、多くの朝鮮の独立運動家が逃れてきました。4月には大韓民国臨時政府を立てています。さて、伊藤博文を暗殺した安重根を知っている、日本帝国主義と闘った義士として韓国の教科書にも載っている尹奉吉の事を知っている人は少ないかもしれません。記念館は、事件現場である、魯迅公園(旧虹口公園)の一角の梅園に作られています。1932年4月29日(「天長節」「天皇誕生日」)、上海派遣軍と日本人居留民団は第1次上海事変の祝勝を兼ねて、大観兵式と天長節祝賀会を執り行いました。「君が代」が流れる中、尹奉吉は爆弾を壇上に投げ、上海派遣軍司令官白川義則大將は数日後に死亡、日米開戦直前に米国大使として交渉を担うことになる野村吉三郎海軍中将は片目失明、日本敗戦時、外務大臣として、ミズーリ号甲板で降伏文書に調印することになる重光葵上海公使は片足を失いました。捕らえられた尹奉吉は、軍法会議で死刑判決を受け、上海派遣軍の中心部隊である陸軍第9師団の駐屯地であった金沢に移送され、そ

の年の12月19日に銃殺されます。享年24歳でした。

因みに、同年、五・一五事件を起こし、犬養首相を暗殺した海軍の青年将校達は、軍法会議によって有罪となるも、世論の支持を背景に、10年も経たない間に特赦されています。1946年に発掘された尹奉吉の遺骨はソウルに移送され、記念館が作られています。

尹奉吉が暗葬されていた金沢市の野田山墓地には、記念碑があり、作家の五木寛之さんは「百寺巡礼」というテレビ番組の中で、大乘寺近くにあるその記念碑を紹介していました。小説「ステッセルのピアノ」でも書かれています。水*今年も8月24日(金)~27日(月)に、南京スタディーツアーが計画されています。改装なった南京虐殺記念館見学やフィールドワークが予定されています。費用は10万円。問い合わせは事務局まで。 mmym0105@ams.odn.ne.jp Tel:080-3822-0404



現在の日本語では、『総理大臣』を『膿』に読みかえるのが正しい。「(自らの説明は正しいと述べ)私は総理大臣なん

ですから」(2015年の安保法制をめぐる国会審議での安倍発言)はこう読みかえる「私は膿なんですから」そうです「膿を出し切る」ならあなたが出て行け